

# 「地域を守るため相互援助の共同体を創る」

京都府 綾部市農業委員会 中上林地区連絡会議 (五泉地区)

## 1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

- 農業委員：鎌部勉武 1人
- 農地利用最適化推進委員：森本幸 1人
- 農業会議職員（現地推進役）：荒田好彦 1人
- 市町村行政との連携状況：随意的に参加するとともに、絶えず情報共有をしている。



## 2 地区の特徴、状況、課題

- 京都府の中北部に位置し、山間部が多く、降雪量も多い。
- 五泉地区は舞鶴市から菅坂峠を越えた中上林地区に位置し、市志・市野瀬・水梨・辻の4村が合併し「五泉」となった。上林川支流域に位置する中山間地域であり、地域の中心作物は水稲



## 3 委員による継続した話し合いの取組内容

- 平成31年1月に最適化推進委員が呼びかけにより五泉の農業を考える会発足
- 「T型集落点検」の手法を用いて地域の将来図を作成し地域の今後について協議を検討
- 令和2年2月、地域の担い手、市農林課、普及センター、振興局、営農部長、自治会長が出席し、プランについて取り組むことに決定。
- 担い手の確保、地域づくりの効率的な推進を目的に「五泉の農業を考える会」の組織化を検討し、規約の案を作成。

## 4 成果（京カ農場プランの目標実現に向けた取組内容）

- 市志・市野瀬・水梨・辻の4つの集落が連携し広域の京カ農場プランを策定
- 集落内の連携を図るため自治会長・営農部長が地区連絡会議に参画
- 担い手を代表とした法人化、機械の共同化も検討
- 中間管理事業に取り組むとともに、「集落連携100ha農場づくり事業」の推進も検討